

医薬品を正しく購入するための

説明文書

指定第二類医薬品

使用前には必ず添付文書を読んで下さい

1	名称	鎮痛カプセルa									
2	成分・分量	成分(1日量(9カプセル)中) / 分量 / はたらき イブプロフェン / 450mg / 解熱鎮痛成分 トラネキサム酸 / 420mg / 抗炎症成分 乾燥水酸化アルミニウムゲル / 208.5mg / 胃粘膜保護成分 添加物は添付文書を参照									
3	用法・用量	次の量を1日3回を限度とし、なるべく空腹時をさけて水又はお湯で服用し、服用間隔は4時間以上あけてください <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>1日量</th> <th>服用回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大人(15才以上)</td> <td>3カプセル</td> <td>3回まで</td> </tr> <tr> <td>15才未満</td> <td colspan="2">× 服用しないこと</td> </tr> </tbody> </table>	年齢	1日量	服用回数	大人(15才以上)	3カプセル	3回まで	15才未満	× 服用しないこと	
年齢	1日量	服用回数									
大人(15才以上)	3カプセル	3回まで									
15才未満	× 服用しないこと										
4	効能・効果	●咽頭痛・頭痛・耳痛・神経痛・歯痛・抜歯後の疼痛・関節痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛 ●悪寒・発熱時の解熱									
5	保健衛生上の危害を防止するために必要な事項	【してはいけないこと】(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる) 1. 次の人は服用しないこと(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人(2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人(3)15才未満の小児(4)出産予定日12週以内の妊婦 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと:他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬3. 服用前後は飲酒しないこと4. 長期連用しないこと 【相談すること】 1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人(2)妊婦又は妊娠していると思われる人(3)授乳中の人(4)高齢者(5)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人(6)次の診断を受けた人:心臓病、腎臓病、肝臓病、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病、血栓のある人(脳血栓、心筋梗塞、血栓性静脈炎)、血栓症を起こすおそれのある人(7)次の病気にかかったことのある人:胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン病									
6	薬剤師または登録販売者が必要と判断する事項										

〔注意事項〕

1. 本紙の内容は、お客様が医薬品を購入・選択時に、役立たせるために必要な情報です。
2. 情報提供が不必要とされるお客様には、申し出により情報提供は行いません。
3. 使用後、体調に変化等があった場合(副作用など)には使用を中止し、すぐに購入された店舗の薬剤師または登録販売者にご相談下さい。